

銅鏡の作り方！

熊本博物館：坂本



1

鑄型を用意
します



白い粉を筆で
薄く塗ります

固まった金属を
外しやすくするため



2

余分な粉は
逆さまにして
落とします



3

鑄型を合わせて
輪ゴムをかけます

凹凸面、輪ゴムの
かかり具合を
再度、確認しましょう！



4

ステンレス(ホーロー)
なべを火にかけます

写真の金属(合金のインゴット)は
138度で融けだします



合金のインゴットを
鍋の中に入れます



5

融けるのを
待ちましょう



6

融けた金属を
素早く、慎重に、
流し込み、
型枠からあふれる
前に止めましょう！

注意！

- こぼしてもさわらない
- 入れているときに鑄型に
ふれない
(倒れないように手で支える
のも危険です)
- とちゅうでやめない



3～5分待って、
輪ゴムを外します



7

ぱかっと鑄型を
あけて中の銅鏡を
見てみましょう！

注意！

- 時間がたってもちょっと
熱いのですぐにはさわらない！



8

ニッパーで湯口を
切ります



9

湯口の部分と
鏡面をひたすら
磨きましょう！

ガンバレー！！



10

磨くのに
満足できたら
完成です！

どうきょうの作り方！

熊本博物館：坂本



1

かたわくを
よいします



白いこなをふでで
うすくぬります

かたまったときに
はずれやすくなるよ！



2

よぶんなこなは
かたわくを
さかさまにして
おとそう！



3

かたわくが
ずれないように
わごむを4つ
かけましょう！



4

ステンレス(ホーロー)
なべを火にかけます

火にはじゅうぶん
きをつけてね！



きんぞくのかたまりを
なべの中に入れて



5

どろどろになるのを
まちましょう



6

どろどろになったら
すばやく、しんちょう
にながしこんで、
かたわくから
あふれるまえに
止めましょう！

ちゅうい！
・こぼしてもさわらない
・入れているときにかたわくに
ふれない
・とちゅうでやめない



3～5分まって、
わごむをはずします



ぱかっとかたわくを
あけて中の
どうきょうを
見てみましょう！

ちゅうい！
・まだあついかもしれないので
おとなのひとにかくにんして
さわってみましょう！

7



ニッパーで
いらないところを
きります

8



きったぶぶんと
かがみのめんを
みがきましょう！

9

ガンバレー！！



きれいに
みがけたら
かんせいです！

10